

5 月度 <b>例会</b> 山行報告書		報告者	谷川	参加 メンバー	CL:西尾、亀山、神戸、 谷川
個人		報告日	6/4		
山 域	御在所岳	山行日	15年 5月 30日 (土) ~		
山 名	前尾根 (一の壁)		15年 5月 31日 (日)		

山行目的	15年度 全豊田岳連岩登り講習会	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	------------------	--------------------

配布先  
集会:12  
山行: 1  
リーダー  
原紙: 集  
会担当者



2.5 万分の 1 地図 :

5/30 晴れ  
刈谷、自宅→  
7:50 御在所 北谷小屋前  
AM 基礎訓練  
PM レベルに合わせて  
岩登り  
17:00 北谷小屋に戻り  
日帰りは解散  
※谷川帰宅  
5/31 晴れ  
6:00 北谷小屋発 (各コー  
ス)  
12:00 閉会式

〈山行報告〉 よく晴れた朝、御在所に向けて 5 時過ぎに家を出発、今回は日帰りなので単独である。デンソーメンバーとは 7 時頃に裏道登山道入口で集合、8 時前には北谷小屋に到着、全豊田メンバーと顔合わせして、簡単な自己紹介と写真撮影。皆さん今日を楽しみにしてきたのか、意気揚々と岩場へ移動していく。

自分は全豊田の岩登りは初めてで、神戸さん他 2 名と初心者チームを組んだ。ちょっと勝手がわからず、いきなり壁登りだったらどうしようかと思っていたが、アイシンの木田さん講師による基本レクチャーということで、ホットする。基本であるが、自己確保の基本である。自己確保については、自分をロープで繋ぐぐらいしか頭になかったが、教えてもらったのはパートナーが落ちた場合、最悪を考えた自己確保の基本であり、その後の脱出にいたるロープ・スリングワークだったり、非常にためになった。細かい事は書けないので省略するが、今回の講習会は有意義だった。講師の木田さんには、ホントに感謝です。講義だけではもったいないので、午後は前尾根 P7 スラブを登ることになり、木田さんのお手本は素晴らしく、その後のメンバーが苦勞しているのを見ただけで緊張が伝わってきて、アドレナリンが出てくる感じ。自分の番では、最初のトラバースで落ちこた。何とかロープのテンションで助けられながら復帰して、何とか上りきった。一緒にチームの神戸さんも昨年のトラウマがあるようだったが、あっさりクリアー、流石です。北谷小屋に戻ると早くも乾

杯、今日のクライミングを肴に歓談が始まったようでした。自分はお礼のあと、ひとり来た道を引き返し、自宅で乾杯でした。



〈リーダー所見〉  
各自のレベルに配慮されていて、亀山さんと西尾は一の壁と前尾根を登り、充実の岩登りとなった。今回各自が経験した内容について、岩登り、山行等を通じて部への展開・還元をお願いいたします。



確認  
(リーダー)  
西  
15/06/05  
尾  
作成  
(報告者)  
谷  
15/06/04  
川